

— すまいるネットセミナー実施報告 —

○セミナー 名称：暮らしも気持ちもアがる色彩の魔法

～住まいを彩るカラーマジック～

○開催日時：令和7年2月15日（土）14：00～16：00

○共催：兵庫県建築士会女性委員会・神戸市すまいるの安心支援センター“すまいるネット”

○開催場所：すまいるネットセミナールーム

（神戸市長田区二葉町 5-1-1 アスタくにつか 5 番館 2 階）

○参加人数：19名

■セミナー概要

14時～15時 ワークショップ「初心者でも簡単！たらしこみアート」（約60分）

指導：兵庫県建築士会女性委員会

前半は、今話題のたらしこみアートのワークを行いました。今年も女性委員会メンバーの大野さんにワークのメイン指導を担当いただき、他のスタッフがテーブルサポートを行いました。

事前にスタッフでテスト制作を行い、時間のかかるような作業はスタッフ側で準備するなど、スムーズな運営に向けた最終調整を行いました。

まず、参加者にはそれぞれに「自然」や「山と湖」「アンティーク」など、イメージワードが添付された絵具の組み合わせを選んでいただきました。

その絵具と洗濯糊を別に混ぜ、それらを一つのカップに混ぜり合わないように入れ込みます。これをキャンパスで蓋をして、一気にひっくり返します。どんどん絵具が流れていくので、あわてながらキャンパスを動かしながら、模様を広げていきます。マーブル模様は流れるにまかせるしかないのですが、隠れていた色が出てきたり、色の割合が逆転したり、絵具を動かしていくたびにどんどん変化していくようすに、皆さん驚いておられました。



たらしこみアートの作り方説明



ワークショップ中の風景



参加者制作のたらしこみアート

出来上がった作品は後方で乾かすのですが、ドライヤーをかけるとまた違った色が浮き出てきたりして、最後までどんな作品になるかワクワクしていました。十人十色、それぞれ全然異なる作品が並び、皆さんで互いの作品を鑑賞しあったりと、とても盛り上がった1時間でした。

15時～16時 セミナー「住まいを彩るカラーマジック」(約60分)

講師：岩尾美穂氏（オフィスいろどり代表・一級色彩コーディネーター）

後半は、女性委員会でも取り上げたいと思っていた「カラー」をテーマにした講演です。講師にはオフィスいろどり代表の岩尾先生をお迎えし、「住まいを彩る」という観点から、それぞれの色の特徴と「住まい」に対してどう取り入れるかのポイントについてお話をいただきました。

まずは「色のメッセージ」として、赤や黄色など11色の代表的な色が持つ印象がどんなものか、それが私たちにどんな心理的効果を与えるか、どのような注意点があるかについてお話いただきました。

例えば、青は気分を落ち着かせてくれる、集中力を高めてくれるという効果がありますが、採光がないと寒い印象を与えるといった面もあり、このような特徴を踏まえて、欲しい取り入れ方にあわせていくことが大事なポイントです。

また、室内だけでなく、実は食事の彩りも大事。どうしても同じ色に偏りがちですが、赤（肉・トマトなど）・黄（かぼちゃ・卵など）・緑（葉物など）・白（パン・米など）・黒（キノコ・豆など）の5色の彩りを意識して取ると、栄養的にもバランスのよい食事になるそうです。色を意識することは、衣食住いずれにも影響を与えることなんだとあらためて知りました。

このような色の基本的な事項を学んだうえで、“部屋を暖かくしたいとき”“いち早く春を取り入れたいとき”“勉強に集中したいとき”といったときに、部屋や部屋の中に置くもの、使うものの色に何を選んだらいいかを、事例写真などを見ながら教えていただきました。例えば、寒くなってから床にラグをひくときの色はやはり暖色系。先生自身も赤色を選んでいて、体感温度が3℃ほど上がる効果が認められているそうです。あと、近い色でも明暗の違いで軽量感を出したり、ウォームカラーかクールカラーで空間印象を変えるなど、色の心理的効果を知ることによって、いろんな選択ができるようになるということをお話いただきました。

これからは、どのような印象の部屋をつくりたいかということをしっかり決めたうえで、色のメッセージ（色彩感情）による効果を踏まえて、最適な色を選んでいけるようにしたいと思います。



岩尾先生の講演の様子



事例などから色の心理的効果等を学びました